

PANEL LEARNING

A1パネル教材について

実施センター及びクラブへ無料で配布します！

～学んで、作って、飾って、自由自在！～

■教材名：SDGs学習から学ぶ『B&G』～クラゲアクアリウム工作～

他の事業でも
使えます

指導者向け
マニュアル付



①SDGs学習パネル01



②SDGs学習パネル02



③工作パネル
(クラゲアクアリウム作り)

A1サイズの
3枚セット!

BG塾の
プログラムにも
使えます

おすすめ
ポイント

- ▶ ①～③パネルまで、一連の流れでプログラム展開できます。もちろん、各パネル単独での利用も可能。センター等に掲示・展示もできます。
- ▶ SDGsが学べ、B&Gに馴染み深い内容は、より深く学べる内容となっております。問題提起し、子供たちに考えてもらえる内容になっています。

INFORMATION

2021年度 募集について

2021年度にて、新規実施カ所の募集は終了予定ですので、ぜひ応募ください。
なお、応募が多数の場合には、審査によって可否を決定いたします。

支援等に
ついて

- ◆ 支援金：一カ所あたり、上限65,000円を支援予定
- ◆ 対象期間：長期休み(夏休みや冬休み)
- ◆ 申請期間：2021年4月～5月を予定

実施要項をご覧の上、ご申請ください。



お問い合わせ

公益財団法人 ブルーシー・アンド・グリーンランド財団
事業部 海洋センター・クラブ課

〒105-8480 東京都港区虎ノ門3-4-10 虎ノ門35森ビル9F
TEL:03-6402-5314 FAX:03-6402-5315 <https://www.bgf.or.jp>



海洋センター・クラブを活用した
学習と体験活動による子育て支援事業

BG塾

事業紹介・募集のご案内

夏休みは
たくさん遊んで
宿題も頑張ったよ!



子どもの「居場所」づくり

地域住民の「生きがい」づくり

公益財団法人 ブルーシー・アンド・グリーンランド財団



Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

子育て支援事業

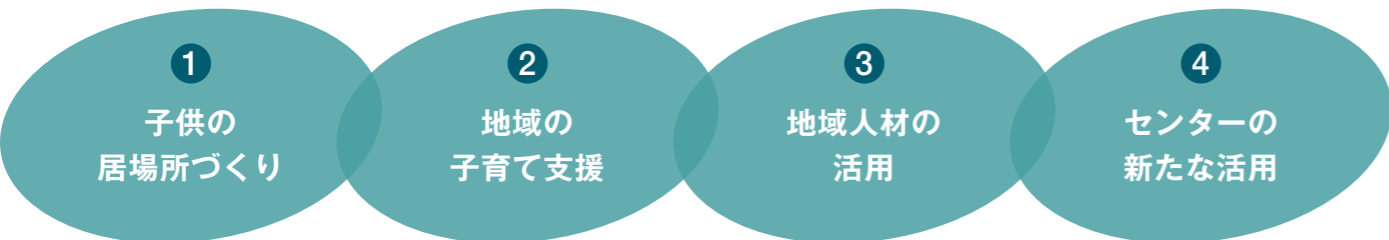
BG塾 とは？

～“勉強だけではない” “運動だけでもない” 活動が特徴～
 BG塾は、長期休み期間中の“子供の居場所づくり事業”です。
 地域人材を活用して、宿題などの学習と、自然体験や郷土学習・食育に至る
 多様な体験活動プログラムを、海洋センターに通ってくる子供たちへ提供し
 て、共働き・ひとり親世帯等の子育て支援も目的としております。



「BG塾」実施成果・メリット

全国61カ所にて展開！ 学校・学年に関係なく、みんなで「遊び」・「学ぶ」ことのできる場を提供



上級生に教わりながらの調理体験は楽しさ倍増！
 子供・保護者からも、また参加したいとの声が多数寄せられます。



海レクはB&G指導員にお任せ！ 実際に、共働きの保護者からも安心して毎日預けられると好評です



地域全体で子育て！ 地域住民が先生として活躍。毎年、参加者の成長を見るのが楽しいとの声も！

MESSAGE

BG塾実施自治体

福井県 大野市 市長
石山 志保 様



大野市では、若い人たちが住み続けて子育てしたくなるまちを目指して、市の関連する施策を「大野ですくすく子育て応援パッケージ」としてまとめ、子ども・子育てへの支援に重点的に取り組んでいます。
 施策の一つとして取り組んでいるBG塾は、子どもたちの心身の成長と地域の自然を大切に育む場となっています。また、これをきっかけに参加者は海洋センターをより身近に感じるようになり、利用者数の増加につながっています。
 今後も子どもたちの生きる力を育むために、内容を充実させながら継続し取り組んでいきます。

BG塾コロナ対策事例

コロナ禍でも安全対策をとって実施しています！

三密対策

- 定員の制限(収容率を鑑みて人数設定)
- 参加者同士の距離の確保(学習時など)
- 学習スペース等の定期的な換気
- 広いスペースを確保して密を防止



机のスペースも十分に空け、距離を確保



簡易テント等を設置し、屋外活動の際の更衣中も密を回避

飛沫感染の防止

- マスク等の常時着用
- 水分補給は、各参加者が持参したペットボトル・水筒で対応



支援金にて、消毒液などの感染症対策品を購入可能。安心・安全な活動を！

管理

- 実施期間中「体調チェックシート」の提出を依頼
- 活動前に検温を実施
- 活動場所と器材の消毒を実施



こまめな手洗い・手消毒を推奨

その他

- 子供たちにも感染症対策を説明
- 募集チラシ・要項等に、対策内容やマスク着用必須を記載

感染症対策について

- ・具合が悪いときは早く言う
- ・プールに入るとき、ご飯を食べるとき、運動するとき以外はマスクをつける
- ・手洗い・手指消毒をこまめにする
- ・飲み物を回し飲みしたり、タオルを一緒に使ったりしない



参加者配布用のしおりへの記載例

センター指導員から聞く！ BG塾の魅力

●宮城県蔵王町 B&G海洋センター

2018年から始まったBG塾。
現場の担当者として感じる
「BG塾」の良さやエピソードとは…？

蔵王町 B&G海洋センター
我妻 秀樹さん(CE第1回)
海洋センター勤務5年。いつも笑顔で全力！をモットーに邁進中。
蔵王町のバリコレモデルと言ったら、この僕です(笑)



B&G財団 企画部企画課
大久保 香穂(CE第3回)

企画課の大久保です。事業の財団担当者として、現地に行き直撃取材！
ざっくばらんに
聞いちゃいました！



竹灯籠づくり

実施しようと思った理由は、 「きっかけ作り」だった…？

- 大久保** 今日はどうぞよろしくお願い致します！
- 我妻** なんか緊張しますが、よろしくお願ひします！
- 大久保** まず、BG塾実施の経緯を教えてください！
- 我妻** はい、「BG塾」事業に興味を持つ前から、実は運動が苦手な子・普段運動をしない子たちを、もっと海洋センターに呼び込みたいという想いがあった。
- 大久保** そうなんですね。蔵王町はイベントも多々開催されているので、子供たちもたくさん来ているイメージでした。
- 我妻** 部活動で使っている子は頻りに来てくれます。

ただそれ以外の子は来館するきっかけがない、だから、運動に馴染みがない子も海洋センターに来るきっかけ作りになるんじゃないかと思って、実施することにしました。

- 大久保** なるほど～。「きっかけ作り」として始めたんですね。
- 我妻** もともと海洋センター自体が、「スポーツだけの場所」って概念が強く、それを変えていこうとも思いました。

参加者の集め方

- 大久保** いよいよ、実施する時、参加者はどのようにして周知や募集をされたのですか？
- 我妻** 初年度は、海洋センターの別事業の参加者を中心に案内していったのですが、なかなか集まりませんでした。



- 大久保** え、そうだったんですか？
- 我妻** はい、実は…。そこで町内の全小学校(町内5校)にチラシを配布する方法に変更しました。そしたら、無事に定員になりました。
- 大久保** 他海洋センターにも聞くと、小学校へのチラシ配布、あとは、チラシ掲示といったパターンが多かったようです。
- 我妻** 今では、毎年参加したいというリピーターの子たちが半数以上を占めています。とても嬉しい反応です！

PICK UP POINT! 実施目的

●山口県 周防大島町の場合

⇒「長期休暇中の子供の居場所づくり」

勉強と運動をバランスよくやって、すてきな思い出を作してほしい!と思い実施しました。

●大分県 豊後高田市の場合

⇒「既存事業のパワーアップ」

市で開催している既存の宿泊体験活動がマンネリ化しており、新鮮さを加えたいこちらの意向と「BG塾」の方向性が合致したので申請しました。

他のセンターだとこんな事例があります！

- 大久保** それはすごい！
- 我妻** 特に今年は、コロナ対策で定員20名⇒12名にしたので、すぐに定員になってしまいましたね。

プログラムのネタ探しのコツ

- 大久保** BG塾は、様々な体験活動がウリでもあります、プログラムのネタ探しはどのようにされていますか？
- 我妻** まず大切にしていることは、
・「自分でもやってみたいと思うもの」
・「地域や家族でニーズがあるもの」
・「参加者はもちろん、自分もワクワク楽しめるもの」
そして、
・「挑戦したくなるような内容のもの」
をイメージしながら考えています。



地元企業共催事業
「ニチレイの出張講座」

- 大久保** 要は「ときめく」ような内容ってことですね！(笑)
- 我妻** そう！自分も子供に戻れるような！(笑)
- 大久保** それ、絶対大切ですよね。
- 我妻** 後は、子供がいる職員に学校の活動内容を聞き、町で力を入れている事業にも着目して検討します。
- 大久保** 町で力を入れている事業とは、どんなものですか？
- 我妻** 例えば、町が英語特区になった年は「英語学習」、東北工業大学等とICT教育関係で協定を締結した時は、東北工業大学教授による「ブーメラン教室」をやりました。
- 大久保** 蔵王町ならではの内容ですね！他には、おすすめのプロゲムはありますか？ぜひ教えてください。
- 我妻** 障がい者スポーツや、工作授業(ペットボトルロケット、竹灯籠作り)、また、地元企業共催事業もおすすめで、無料で体験できるものが多く内容も質が高いです。



The first graduating class
Center Instructor
2017

講師・サポーターとの連携は「熱意」がカギ!



大久保 本当に、多種多様なプログラムを展開されていますね。

我妻 そうですね。ただし、自分たちのようなセンター担当者だけでは実施できないですね。

大久保 事業に賛同して下さる地域の講師・サポーターの存在が必要不可欠だということですね。蔵王町の場合、どのようなつながりで依頼し、事業への参加を可能にしていますか?

我妻 蔵王町では、知り合いのつながりや、海洋センターのアルバイトで来てくれている学生に依頼をしています。

大久保 やはり調整は大変ですか?

我妻 そうですね。でも、「ぜひ地域の子供たちのためにお願いします!」と熱意をもって伝えることが大切で、その思いで様々な人の協力を頂くことができています。

大久保 今この瞬間も、我妻さんの熱意がメラメラ伝わってきます! 実施にあたり、心掛けていることはありますか?

我妻 低学年の子や特に女子児童が安心して活動に参加できるよう、女性サポーターを取り入れることです。

大久保 そのような配慮もされているんですね。ほかにもありますか?

他のセンターだとこんな事例があります!

PICK UP POINT! 工夫点

●北海道 長万部町の場合

⇒「海洋センター周辺施設をフル活用!」

海洋センターのみならず、隣接する学習文化センターや多目的活動施設など、活動場所も使い分けることで効率良く運営することができます。

●熊本県 玉名市岱明の場合

⇒「集団生活の意識付け」

班活動や全員で協力する場面を多く作り、集団生活の意識づけをしています。

●その他・・・

サポーターは、海洋クラブ員や指導者会、地域人材バンクなどを活用して依頼。なんと、海洋センターに運動に来ているおじいちゃんに将棋教室などを依頼している所もあります!



我妻 事業タイトルを楽しそうな名前にしたり、5日間終了した際には参加者に終了証を渡したりと、楽しい思い出として残るよう、工夫をしています。

大久保 小さなお子まで気配りされているんですね! 子供たちが飽きずに取り組めるように時間配分やメリハリをつけることも大切ですね。

BG塾を通じて感じた子供たちの『変化』

大久保 指導や運営にあたって感じた「子供たちの様子・変化」などのエピソードはありますか?

我妻 複数回開催のため、単発の事業よりもコミュニケーションを多く取り、距離の近い授業(対応)ができていると感じています。

大久保 複数回数(5日間の開催が必須)の実施が、BG塾のねらいでもあります!

我妻 単発で終わらないからこそフォローができます。

大久保 あのー・・・

我妻 あ、はい?

大久保 インタビュー中ずっと気になっているのですが、その名札は・・・?(笑)

我妻 これですか! 子供たちから名付けてもらったニック

ネームです。『きゅうり教官』と言われています(笑)この呼び名が浸透し、時には知らないお父さん・お母さんからきゅうり先生と呼ばれることもあるんですよ。

大久保 ナイスネーミング! 身長が高くてスタイルが良いからですね(笑)

我妻 実は・・・自分でもそう思っています。いや、嘘です。冗談です。(笑)

大久保 慕われているからこそそのエピソードですね!

我妻 あ、それと、学校や学年が違っていても、日数を重ねるにつれて仲良くなり、子供たちが自ら発言・行動できるようになっていると感じます。



win×3の事業なんです!

大久保 この「BG塾」の反響はいかがですか?

我妻 参加者、保護者、サポーターともに好評です。

大久保 ちなみに具体的にどんな声が届いていますか?

我妻 実際に事業をやっていると、

●参加者:「学校で学べないことが多く学べる」

「苦手な運動もみんなでやると楽しい」

●保護者:「毎回とても楽しんで参加するので安心した」

「BG塾の出来事を話してくれて会話が増えた」

●サポーター:「教員を目指しているため、実践的に子供との

接し方を学ぶため良い機会になった」

「子供との交流でこちらも楽しい時間になる」

との声をいただいています。

大久保 BG塾は「参加者」、「保護者」、「サポーター」、みんながハッピーになれる、win×3の事業なんですね!

「なんか、センターのあらゆる幅が広がった」って感じます。

大久保 実施してみた「成果」について教えてください。

我妻 まず、これまでスポーツがメインだった海洋センターが『運動が苦手な子供も集まれる場』、そして『子育て支援の場』にもなったことです。

大久保 最初にお話し頂いた課題が解決に向かっていて、我妻さんの想いが具現化している感じですね。

我妻 そうですね。そして『世代間・地域間交流の場』としても機能するようになり、受け入れの幅が広がったとも感じています。

大久保 地域みんなで事業を作り上げている気がします。

我妻 ええ。子供対象事業なのに、大人の存在感も結構ありますよね。



SDGs 学習指導の様子



大久保 私も、他海洋センターの様子などを見たり聞いたりしていても、深くそう感じています。

我妻 また、BG塾をきっかけに他のスポーツ教室に参加する子供も増えました。

大久保 新たな利用者獲得、地域住民の生きがいづくり・・・たくさんのきっかけにも寄与しているんですね!

我妻さんの、BG塾への想い

大久保 いろいろ伺ってきましたが、最後に、このBG塾に対する我妻さんの想いをお願いします!

我妻 やっぱり、参加者が楽しめることが一番です!

大久保 そうですね!

我妻 5日間の中で、『知らない・できない』が一つでも『知った・できた』となつてほしいです。何かしら成長したと子供たちに感じてもらえれば、のちのちの成長にもつながるんじゃないかと思っています。

大久保 BG塾、やって良かったですか?

我妻 もちろんです!! 今後も、子供たちが様々なことを体験できる場を継続して提供していきたいです。

大久保 ありがとうございます。そして、本日はお忙しい所、貴重なお話も伺えまして、誠にありがとうございました。

大久保 編集後記



現場の声を、深い部分まで踏み込んで伺うことができ、事業担当者としても多くを学ばせていただいたインタビューでした。BG塾に限らず、事業を進めていく上では『熱意』がとても重要であると感じます。100カ所のBG塾には、それぞれ100の魅力があると思っています。ぜひみなさんの地域でも素敵なBG塾が開催されると嬉しいです。

地域人材の活用例

広島県 東広島市安芸津B&G海洋センター 東広島市 × 大学生

小学生×大学生 ～地域から学び、地域へ恩返し～

▶主に連携した人材

- 大学生
- 元教員
- 市内生涯学習登録団体

▶大学生活用の経緯

海洋センターを普段利用している大学生に直接依頼

▶主なサポート内容

- 宿題サポート
- ロープワーク



👍 大学生の活用 Good Point

- 大学生のお兄さんお姉さんと一緒に体験することで、子供たちも生き生きと活動することができた
- 低学年も多かったため、サポーター人数が豊富だと安全体制の強化にもつながった

香川県 三木町B&G海洋センター 三木町 × 総合型スポーツクラブ

学校では学べない、貴重な体験を!

▶主に連携した人材

- 各スポーツ団体
- スポーツ推進員
- 元校長先生

▶主なサポート内容

- 学習サポート
- 工作体験
- ニュースポーツ体験



👍 総合型スポーツクラブとの連携 Good Point

- 各連携団体自ら、準備やサポーター集めに全面協力!
- 「体験活動」は、多種多様な活動になり、事業の幅が広がった

宮城県 大崎市松山B&G海洋センター 大崎市 × 消防署

B&G消防防災スクール ～4日間の消防・防災体験～

▶連携先団体

- 大崎地域広域消防本部(消防署)

▶主なプログラム内容

- 水難講習
- 消防車搭乗体験
- 防災講習
- 救命講習



▲実際のBG塾のしおり(表紙)



👍 消防署との連携 Good Point

- 現役の消防士さんによる質の高いレクチャーを子供たちへ
- 消防・救急プログラムのフルコースを提供!

鹿児島県 奄美市笠利B&G海洋センター 奄美市 × 自衛隊

航空自衛隊基地に潜入! ～「働く」を身近に～

▶主な連携先団体

- 航空自衛隊 奄美大島分屯基地
- 奄美空港

▶主なプログラム内容

- 基地見学
- 防護マスク着用体験
- ヘリコプター島内周遊体験



👍 職場見学の Good Point

- 普段は入れない場所で貴重な体験を提供することができた
- 子供たち自身が、自分の将来を考えるきっかけに!

鳥取県 鳥取市佐治町B&G海洋センター 鳥取市 × 高齢者

世代間交流 + 居心地のよい地域づくり

▶連携した人材

- 地域のおばあちゃん(手仕事されていた方)

▶依頼プログラム内容

- かま焼きづくり(郷土料理)体験
- ※かま焼きとは、あん入りのお餅をミョウガの葉で包み、鉄板で焼いた昔ながらのおやつ



👍 高齢者の活躍 Good Point

- 地域で活躍する講師から学ぶことで、郷土への愛着を深め、ふるさと学習の場に
- 高齢者の生きがいづくり、そして、講師と子供とのふれあう機会場の提供

熊本県 湯前町B&G海洋センター 湯前町 × 学童クラブ

いつもと違う「場所」と「友達」～5日間の特別な学び～

▶主に連携した人材

- 学童クラブ
- 総合運動クラブコーチ部会

▶連携の経緯

事業の継続的な実施を見込んで連携を図った

▶主なプログラム内容

- 調理体験
- 感想文作成



👍 学童クラブとの連携 Good Point

- “交流する友達”が増えたことで、子供たちの新たな出会いとコミュニケーションの場を提供
- 学童クラブと海洋センターで活動の分担をすることで、双方の負担軽減につながった

プログラム紹介



職業体験
2019 / 奄美市

航空自衛隊駐屯地
航空自衛隊奄美大島分屯基地へ潜入!

空港
間近で見る飛行機や、荷物の積み下ろし作業に大興奮!

消防署
救命講習や放水訓練をおこないました!

教科

人権教室
(2019/埴町)
映像やパネルを使って、低学年にも分かりやすい内容で実施

防犯教室
2019/白山市
警察官が講師。通学路で危険な場所や登下校時の注意点などを説明。警察官の制服・着帽の格好に参加者は興味深々!

運動

ボルダリング
(2019/南あわじ市南淡)

スラックライン
(2019/由利本荘市、下條村)
プールでも体育館でも使えます。支援金でも購入可能

ボッチャ
(2020/南部町)
パラスポーツ体験として実施

プールでシュノーケリング
2020 / 南部町

25mプールにて(低学年は幼児用プール)で行い、3年生まではライフジャケットを着用して安全に実施。

最後のチャンス! 大募集

2021年度「一般B&G海洋クラブ」も「BG塾」に申請できます!

ポイント

- ① 普段の活動に組み合わせての実施も可能。
- ② 活動費(上限65,000円)の支援あり!

詳細は、実施要項をご確認いただき、ぜひ応募ください。

プレ実施してみました
HONKI University B&G海洋クラブ
冬休みを活用して、「しめ縄づくり」などを実施。大学生ボランティアが勉強指導で活用!

INFORMATION